36
4.4.7

福県医発第67号（地）
令和４年４月７日

各医師会長　殿

福岡県医師会
会長　蓮澤浩明
（公印省略）

医療事故の再発防止に向けた提言第16号の公表について

標記の件につきまして、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室より日本医師会を通じて、別添のとおり連絡がありました。

平成27年10月から開始された医療事故調査制度では、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下、「センター」）ではそれらの調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することが目的とされています。

今般、センターより医療事故の再発防止に向けた提言第16号「頸部手術に起因した気道閉塞に係る死亡事例の分析」が公表されました。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

本提言書については、医療事故調査・支援センター（日本医療安全調査機構）ホームページの下記ＵＲＬからダウンロードが可能ですので、併せてご確認、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

なお、本提言書はＢ５サイズで印刷の上、追って日本医師会雑誌に同封し、全会員に送付予定であることを申し添えます。

記

医療事故調査・支援センター 提言書掲載ＵＲＬ
https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/

以上

小郡三井医師会より

医事調停担当理事　淡河喜雄
会長　島田昇二郎

日医発第 997 号（法安 187）
令 和 4 年 3 月 31 日

都道府県医師会長　殿

日 本 医 師 会
会長　　中川　俊男
（公 印 省 略）

医療事故の再発防止に向けた提言第 16 号の公表について

平成 27 年 10 月から開始された医療事故調査制度では、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）においてその調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することが目的とされています。

また、センターは再発防止に関する普及啓発を行うこととされており、今般、医療事故の再発防止に向けた提言第 16 号として「頸部手術に起因した気道閉塞に係る死亡事例の分析」が公表された旨、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長より本会宛連絡がありました。

つきましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、貴会管下会員へのご周知方よろしくお願い申し上げます。

本提言書については、医療事故調査・支援センター（日本医療安全調査機構）ホームページの下記 URL からダウンロードが可能ですので、併せてご確認、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

なお、本提言書は B5 サイズで印刷の上、追って日本医師会雑誌に同封し、全会員にお送りする予定であることを申し添えます。

記

医療事故調査・支援センター
提言書　掲載 URL　https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/

以上

医政安発0328第2号
令和4年3月28日

公益社団法人日本医師会会長　殿

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長
（　公　印　省　略　）

医療事故の再発防止に向けた提言第16号の公表について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

医療事故調査制度につきましては、平成27年10月から、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）において、その調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することを目的として実施されております。

また、センターは再発の防止に関する普及啓発を行うこととされており、今般、医療事故の再発防止に向けた提言第16号として、「頸部手術に起因した気道閉塞に係る死亡事例の分析」（以下「提言書」という。）が公表されましたのでお知らせします。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、提言書の内容を御確認の上、貴会会員に対する周知をお願いいたします。

提言書につきましては、センターのホームページ（https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/）にも掲載されていますことを申し添えます。